

皆さんは、こたえが出ないなやみでつらい時がありますか。  
私は大学にはいった時、学校のせいかつがたいへんだっし、  
これから何をやりたいのかも分かりませんでした。  
せんせいたちはいい大学にさえ、はいればいいと言って、  
大学にはいったから どうやっていけばいいか、おしえてくれませんでした。  
そのため、大学でやりたいことが見つからなくて、だんだんじんせいの意味がうすくなりました。  
そんななやみをかかえてたいへんだったときおなじなやみがある友達といっしょにけいかくを立てずに、  
旅行へ行きました。

旅行中に会った人たちは、それぞれ自分なりのいきかたをしていました。  
旅行中に会った人の中で、一番きおくにのこった人はスイスのおじいさんです。  
おじいさんは「私はわかい時、かいしゃでじっとすわってはたらくロボットだった」と言いました。  
そのころ、これは意味のない人生だと思ってかいしゃをやめました。  
いまでは、色んなくに旅行しながら仕事をしていると言いました。  
そんなかれはたのしそうでした。

そのはなしを聞いて私はどうして今まで自分自身にたいしてふかくかんがえたことがなかったのかと思いました。  
人生のしゅじんこうは私なのに、だれかにいわれたとおりにいてきたことにこうかいしました。  
それで私はこのような人に出会いながら旅行しているあいだに、自分自身についてもっと考えるようになって、せかいをひろくながめようと思いました。

韓国だけにとじこもらないで、せかいでかつやくしたいというゆめができました。  
今(いま)は日本(にっぽん)で仕事(しごと)をしてみようという、もくひょうができて学校のいろんなプログラムに参加し、日本語けんていしけんちょうせんしました。

皆さん、たいへんだったり、人生のもくひょうがなかったり、  
なやみがあったりするときは、自分だけの時間をつくって見てください。  
とおいどころでなくても、一日だけでもいいです。  
たびは自分をかえるさいこうのチャンスです。